

減量・代謝改善手術のご紹介

- 肥満は糖尿病や睡眠時無呼吸症候群・高血圧など様々な疾患の原因となることが知られており、これら肥満に関連した疾患を合併した場合を**肥満症**と呼びます。肥満に対しては、まず食事制限や内科的治療が適応されますが、最近では内科的治療より効果が高く、糖尿病などの肥満関連疾患が高率に改善する治療法として外科的治療（**減量・代謝改善手術**）が適応されることが増えており、世界で最も多い消化管手術（**年間60万件以上**）になっています。
- 日本では2014年に減量・代謝改善手術の一つである腹腔鏡下スリーブ状胃切除術が保険診療になり、施行施設も増加しております。当院では2018年より本術式を導入しており、これまで40例を超える方に適応してきました。
- 2024年6月1日に本手術の保健適用の改定が行われ、今後ますます手術件数が増加すると考えられています。本治療について話を聞きたいという方がおられましたら、下記外来を受診いただければと思います。

<BMI 35以上の場合>

6ヶ月の内科的治療を行なっている。

糖尿病、高血圧症、脂質異常症、閉塞性睡眠時無呼吸症候群または非アルコール性脂肪肝を含めた非アルコール性脂肪間疾患のうち1つ以上を合併している。

<BMI 32~34.9の場合>

6ヶ月以上の内科的治療を行なっている。

糖尿病（ヘモグロビンA1cが8.0%以上）、高血圧症、脂質異常症、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、非アルコール性脂肪肝を含めた非アルコール性脂肪間疾患のうち2つ以上を合併している。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
外科 (AM)				竹村		
内科 (AM)				佐久間		

問合せ先

南大阪病院外来予約センター または 地域医療推進室

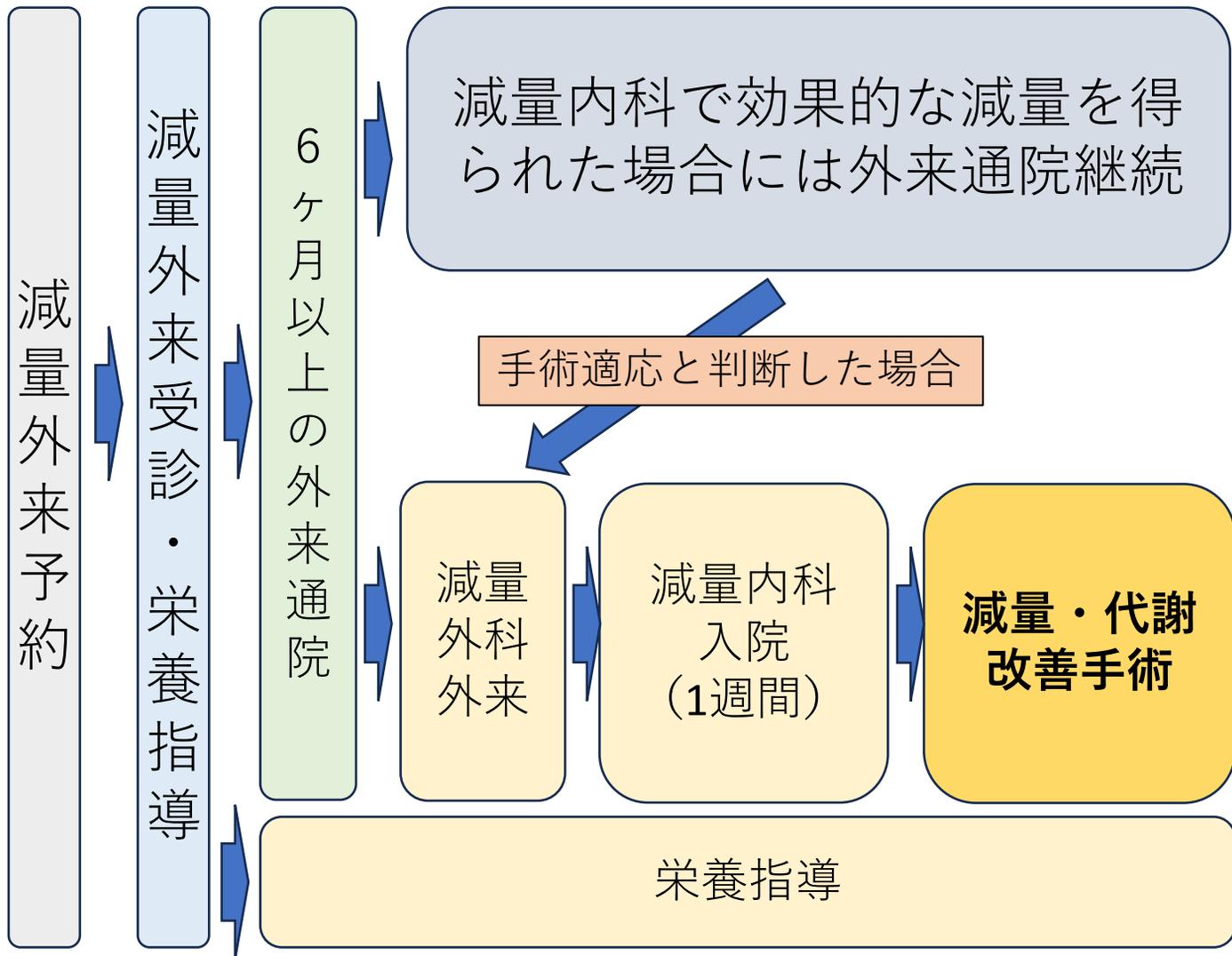
受付時間

平日：8:30~17:00 ・土曜日：8:30~15:00

連絡先

予約センター：06-6683-9416
地域医療推進室：06-6683-0086

減量外来受診後の経過について



当院では、減量外科医・糖尿病内分泌内科専門医・管理栄養士・理学療法士・看護師、からなる「減量チーム」を結成し、多職種が連携して減量のサポートを継続して行います。術前に患者さんに合わせた食事指導と運動療法を行いますが、術前に生活習慣の改善が得られていないと、手術を受けても思うような体重減少は得られない場合が多々あります。同じ手術を受けた方からや手術を考えている方から話が聞けるように、患者会『スマイル会』を定期開催しています。